

今月の ひとこと

人的資産への投資というと一般には自己啓発投資を意味することが多いようです。人的資産とは将来にわたる収入の現在価値を合計したものです。ですから自分の能力を高めるために投資を行い将来の収入を増やすことができれば自分の現在価値、つまり人的資産も増加することになります。

しかし、人的資産への投資は自分への投資ではありません。通常の株式投資も実は人的資産への投資と変わりません。つまり、投資先企業の人的資産への投資なのです。世界の主要企業はまさに知的資産が最も重要になっています。グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾン、そしてマイクロソフト、さらに、テスラやUberなど、多くの企業で人的・知的資産が成長の牽引役になっています。株式に投資をするということはこれら企業のトップ・ブレインの社会への貢献に参加するということでもあります。

+++++

「鉄人寄席！」

8月4日(土)、あの鉄人4人が戻ってきます！

大江英樹、竹川美奈子、馬淵治好、そして岡本和久の4人がおおくりする終日セミナー。お申し込みはこちらから ⇒ <https://www.kokuchpro.com/event/tetsujin2018/>

今年は統一テーマを決めず、それぞれの新ネタを披露する「鉄人寄席」です。一日で投資で大切なことをそれぞれの分野の専門家が楽しくわかりやすく解説します。自由に質問できるコーナーもあります。この際、投資の疑問を全部、解消しませんか？お弁当付きの丸一日セミナーです。

+++++

毎年、夏休み恒例の「大人と子どものためのハッピー・マネーR教室」が8月19日(日曜日)に開催されます。今回はいつものハッピー・マネーR四分法やハッピー・マネーRソングの練習に加えて、関西で大活躍の「キャサリンとナンシー(竹内かおりさんと西岡奈美さん)のおかねのおはなし」があります。また、子どもさんたちがワークショップをしている間に金沢から谷崎由美さんがかけつけ「ライフプラン入門」という話を大人向けにしてくださいませ。ぜひ、このチャンスをお見逃し無ないように早めに参加登録してください。大人の方にも有益な話です。大人の方だけのご参加も歓迎です。お申し込みはPEATIXからお願いします(下記URLのPEATIX申込画面からお申し込みをお願いします)

<https://happymoney2018.peatix.com>

+++++

ピギーちゃんのサマーセールが始まります。定価(税・送料込)1950円が10%OFFの1755円です。このチャンスをお見逃しなく。

+++++

FACEBOOK上でクラブ・インベストライフの仲間が活発な議論をしています。FACEBOOKに登録している方、ぜひ、ご参加ください(2018年7月14日現在で参加者数は3621名です)

[今月号の記事をすべてダウンロードする](#)

クラブ・インベストライフとは？

人生を通じての長期投資は孤独な長旅です。この長旅に耐え、大きな喜びを得るには、資産運用を行うための基礎となる知識と孤独な旅を支えあう仲間が必要です。「将来の自分はいまの自分が支える」ほかない時代、クラブ・インベストライフの活動は、豊かで幸せな人生のための投資を目指しています。

毎月、ネット上で会報誌を公開するほか、FACEBOOKやTwitter上で議論の場を提供し、各地でのセミナーを開催しています。

まったく投資の経験のない方も多数、参加しておられます。大手金融機関から完全に独立しているので、特定の商品をお勧めすることも販売することも一切ありません。

<FACEBOOK、TWITTERへの 投稿の際のお願い>

1. 個別商品の販売・推奨、あるいはそれに類する投稿はご遠慮ください
2. 発言はあくまで個人としてのものとしてください
3. 企業広告はご遠慮ください

I-Oウェルス・アドバイザーズのメール・マガジン

メルマガへのご登録は下記のメールアドレス宛に、空メールを送信下さい。購読は無料です。

mag@i-owa.com

毎月15日配信 無料

Facebook

Facebook上のグループ、クラブインベストライフ
<http://www.facebook.com/groups/investlife/>

Facebookへの登録が必要です。リクエストボタンを押して入会申し込みをしてください。

Facebookへはこちらをクリック

Twitter上のグループ
クラブインベストライフ
http://twitter.com/c_investlife

Twitterへの登録が必要です



関西地区で子どもへの金銭教育をしている仲間たちに聞く

座談会：中野 靖之氏、飯島 健二氏、住山 志津枝氏、小谷 晴美氏、赤堀 薫里氏、岡本 和久
(発言順) レポーター：赤堀 薫里



関西地区で子どもたちにお金のことを教えている方々の声を聴きました。みなさん、独自に方法を考え活動に結びつけているお話に感動しました。なんとか、このような方々が手を取り合って前進できるようなネットワークを作りたいものだと思います。

[読んでみる](#)

I-OWAマンスリー・セミナー講演より 自分だけは損をしたくない人の心理学

講演：大江 英樹氏 レポーター：赤堀 薫里

行動経済学という言葉よりも経済心理学という言葉の方が腑に落ちると思います。「損をしたくないと思う心が損を呼び込む！」これが今日の結論です。お金を使う時に誰もが心の錯覚をします。例えば、「お金が貯まる魔法

バックナンバー | 一覧

- 2018年07月16日発行 Vol.187
- 2018年06月15日発行 Vol.186



の言葉・習慣」をよく聞きますが、これはなんの意味もありません。しかし、「お金が貯まらない悪魔の言葉・習慣」はあります。

[読んでみる](#)

- [2018年05月15日発行 Vol.185](#)
- [2018年04月16日発行 Vol.184](#)
- [2018年03月15日発行 Vol.183](#)
- [2018年02月15日発行 Vol.182](#)
- [2018年01月15日発行 Vol.181](#)

ウェブ化以前のバックナンバー

2012年12月までに発行されたインベストラ이프をご購入いただけます。



[購入・詳細](#)

知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸



★ なぜアルプススタンドというのか ★ 重複は「ちょうふく」or「じゅうふく」 ★ 小澤征爾の名前の由来 ★ クラーク博士のその後 ★ 世界一短い手紙を書いたのは？ ★ 富士通（社名の由来）

[読んでみる](#)

資産運用こぼれ話：イマジ

寄稿：岡本 和久

♪想像してごらん 国なんて無いんだと そんなに難しくないだろう？ 公的年金も国民健保も無く そして税金も無い・・・さあ、あなたならどうしますか？

[読んでみる](#)

インベストラ이프・アーカイブより（2003.06） 低リスクと高リスク、あなたはどちらを選ぶ？

真壁 昭夫氏

私たちは日常生活で、「リスク」という言葉をよく使います。投資理論でいう「リスク」は、基本的にこの日常使う「リスク」と同じ意味です。それは、予想したことと違うことや現象が起こる可能性、確率のことをいいます。将来、特定の株式が上昇することを予想して購入したところ、実際には、株価が下落して損をしてしまったという場合、株価上昇という予想と違ったこと(=株価の下落)が起きること、あるいは、予想外のことが起きる確率がリスクです。

[読んでみる](#)

参考データ・コーナー

基本ポートフォリオのパフォーマンス

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

6月は4資産成長型が0.89%、2資産成長型が1.55%のパフォーマンスでした。世界各地のパフォーマンスは <https://www.ibbotson.co.jp/market/> でご覧いただけます。

[読んでみる](#)

投信データ・ウォッチ

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

今月は純資産上位ファンドをリストアップしていただきました。一位はひふみプラス、二位がグローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)、三位が同(年一回決算型)、第四位が野村インド株投信でした。

[読んでみる](#)

I-OWAたより

岡本和久のI-OWA日記

★ プライベートの大阪旅行 ★ 北陸二日目は金沢 ★ 北陸巡業初日は富山セミナー ★ 6月17日、第153回I-OWAマンズリー・セミナー開催 ★ 大森六中出張授業をさせていただきました ★ 熊本で久しぶりの講演

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

セミナー案内

+++++ 7月28日
(土) 13:30~16:30 仙台 I-OWA/インベストライフ勉強会 ■講師:岡本 和久 ■会場: 仙台市青葉区中央1丁目3-1 ア
エル28階 エル・ソーラ仙台(AER28階) ■プログラム: (1) アメリカに学ぶ老後資金対策(60分) 休息:15分 (2)
100歳までのお金との付き合い方(60分) 休息:15分 (3) 質疑応答(30分) ■参加費等: 7月14日~27日 2000円 7月28日
(当日) 2500円 定員:30名 ■お申込み: PEATIX <https://i-owaseminar.peatix.com/view> メールで■お申込みの場合は k
enichi-4667@jcom.home.ne.jp (村越 顕一様、メールでの■お申込み期限は7月13日まで) ■懇親会等: 講演会終了後、講演
者を交えて懇親夕食会(参加費:5000円程度)を予定しています。ご希望の方は7月13日までに村越様の右記アドレスまでご
連絡ください。+++++ 7月29日(日) 13:00~16:00
秋田 I-OWA/インベストライフ勉強会 ■講師:岡本 和久 ■会場:秋田市文化会館 4F 第五会議室 住所: 秋田市山王7丁
目3-1 ■プログラム: (1) アメリカに学ぶ老後資金対策(60分) 休息:15分 (2) 100歳までのお金との付き合い方(60分)
休息:15分 (3) 質疑応答(30分) ■参加費等: 参加費:2000円 定員:60名 ■お申込み: セミナーお申込URL (PEATI
X) <http://i-owaseminar2018akita.peatix.com/> ■懇親会等: 終了後、希望者による懇親会(15名)があります。場所:「比
内や」時間: 18:00~20:00 費用: ¥4,000 (前後) 懇親会の申込は土井様まで ⇒hdoi@okanegakkou.com +++++
+++++ 8月2日(木) 9:30~12:00 東京 満席となりました 金融
庁主催 つみたてNISA Meetup × 霞が関子ども見学デー ■会場: 東京都千代田区霞が関3丁目2?1 中央合同庁舎第7号
館 金融庁 15F 会見室 ■プログラム: (1) 9:30~9:35 金融庁 あいさつ (2) 9:35~10:25 ハッピー・マネー講
座(講師:岡本 和久) (3) 10:40~11:30 ワークショップ・発表 (4) 11:40~12:00 金融庁ツアー 対象: 小学1~3
年生のお子様と、保護者の皆様 30名 (先着順) お問合せ: 金融庁 Tel: 03-3506-6000 (代表) 総務企画局政策課広報室 (内
線3125) +++++ 8月4日(土) 10:00~16:30 (開
場9:30) 東京 鉄人寄席 ■会場: ヒューリックカンファレス 3階 Room3 東京都港区浅草橋1-22-16 ■プログラム: (1) 10
:00~11:00 「幸せになる経済学」 大江 英樹 (2) 11:05~12:05 「お金と心200%の生き方」 岡本 和久 - ラン
チタイム- (3) 12:45~13:45 「ビジネスパーソンのための『新お金管理術』」 竹川 美奈子 (4) 13:50~14:50 「み
んなで良くする投資業界」 馬淵 治好 (5) 15:10~16:30 「大喜利」 (四人のトークセッション) ■参加費等: 1万円
(お弁当付き) 定員:50名 ■お申込み: 参加お申込みサイト: こくちーずプロ (準備中) ■懇親会等: 終了後に懇親会があり
ます。自由参加での、ご希望方はセミナー申し込みと併せて、上記サイトからお申し込みください(参加費は4,000円) +++++
+++++ 8月19日(日) 13:30~16:30 東京 「大人と子ども
のためのハッピー・マネー(r)教室」 (I-OWAマンスリー・セミナー (155回)) ■会場: 東京八重洲ホール 2階 201会議室 TEL
03-3201-3631 東京都中央区 日本橋3-4-13 新第一ビル(東京駅八重洲中央より徒歩約3分) ■プログラム: (1) 「キャザリン
とナンシーのおかねのおはなし」 ■講師: 竹内 かおり氏、西岡 奈美氏 (2) 「ハッピー・マネー(r)四分法」をまなぼう ■講
師: 岡本和久、Labi (歌) (3) タニユミのライフ・プラン入門 ■講師: 谷崎 由美氏 (この時間お子様はワークショップを
していただきます) (4) お子様による発表会 ■参加費等: マンスリー・セミナー会員様(教室・ネット) およびご同行のお子
様: 無料 会員様以外の大人: 1000円、お子様 (高校生以下): 500円 定員: 50名 今回は対象を小学生にさせていただきます。
なお、小学生と同行の場合、それ以下、または中学生も参加費500円でご参加いただけます。また、高校生以上は大人として参加
していただきます。 ■お申込み、お問合せ: お申込みはPEATIXからお願いします → <http://happymoney2018.peatix.com>
info@i-owa.com (I-Oウェルス・アドバイザーズ) +++++
+++++ 8月26日(日) 13:30~16:30 札幌 I-OWA/インベストライフ勉強会 ■講師: 岡本 和久 ■会場: 札幌市北区北8
条西5丁目2-3 札幌公務員受験学院ビル4F 札幌カフェ 4F イベントスペース ■プログラム: (1) アメリカに学ぶ老後資金対
策(60分) 休息:15分 (2) 100歳までのお金との付き合い方(60分) 休息:15分 (3) 質疑応答(30分) ■参加費等: 参加費
(7月26までにお申し込みの方) ¥1,500 参加費(7月27日~8月25日に■お申込みの方) ¥2,000 参加費(8月26日当日ご来場
の方) 定員:60名 ■お申込み: こくちーず <https://i-owaseminarsapporo.peatix.com/view> +++++
+++++ 9月20日(日) 12:30~16:30 東京 I-OWAマンスリー・セミナー (156回) ■会
場: 東京都渋谷区広尾1-8-6-7F (当社オフィス) <http://www.i-owa.com/company/access.html> ■プログラム 12:30~1
3:30 「資産運用耐久力のつけ方」(講師:岡本 和久) 13:40~14:40: 「掃除から始まる心の磨き方」(講師:東海神栄
電子工業(株) 代表取締役 田中 義人氏) 14:45~15:30: フリー・ディスカッション、 15:30~16:30: 懇談会、 スポッ
ト受講料: 教室での受講は10000円+税 予約必須、動画での受講は5000円+税 お申込み、お問合せ: info@i-owa.com お申込
み、お問合せ: info@i-owa.com

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

Page Top



長期投資仲間通信「インベストライフ」

子どもたちへのマネー教育について語り合う 情報交換ネットワークをつくろう

座談会：中野 靖之氏、飯島 健二氏、住山 志津枝氏、
小谷 晴美氏、赤堀 薫里氏、岡本 和久（発言順）
レポーター：赤堀 薫里

岡本 | 今日は関西地区で投資教育活動をしている方々に集まっていたいただき座談会をすることにしました。まず自己紹介からしましょうか。



中野 | 中野靖之と申します。大学を卒業してから 19 年ほど証券会社で、日本株のトレーディングをしていました。昨年末に退社して、今年から金融教育をしようと思い、3 月に「寺子屋やすべえ」という屋号で開業しました。4 月からセミナーを開催しています。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

岡本 | どのような内容を教えているの？

中野 | 金融リテラシーを普及することを目的でやっています。最初に金利・インフレ・株についてやります。応用編では「国の財政をどう見るか。年金って大丈夫なの？」など、もう少し学問的にやっています。

岡本 | 対象は何歳位ですか？

中野 | 対象は社会人です。大学生も来てくれています。いずれは、50人の影武者を作り、1,000万人位の日本人に教えたいなということを目指しております。ここにいるみなさんとトータルで1,000万人に教えたら日本は変わると思います。

岡本 | それは気宇壮大ですね。100万人でも日本は大きく変わると思いますよね。目標に少しでも近づけるように力を合わせていきましょう。

飯島 | 飯島健二と申します。銀行に入行してから34年。債権回収を専門にやっていました。住宅ローンは、貸し倒れが非常に低いものです。ただ予期せぬリストラに遭う、介護で出費が重なるなどの事態が起こると返済できなくなります。子供の頃から金銭教育をしていたら回避できたのではないかと思います。5年前に「高校生と親のお金の教科書」という本を書きました。いずれ銀行を退職した時には、社労士の資格を持っているので社労士としてコンサルタント的な仕事をしていきたいと思っています。一方で従業員の方への金銭教育も行いたいです。主なターゲットは、奨学金で大学へ進学をして、初めて一人暮らしをしている子に、大学を卒業後、就職した時の給与明細の見方や、社会保険の仕組み、お金を借りるということの意味などを教えていきたいです。

住山 | 住山志津枝と申します。障害のある子どもたちにお金の教育をしています。もともと教育委員会で6年間、障害のある子どもたちと普通学級の子も達と、1か月のお給料でやりくりをする体験学習を教えるボランティアをしていました。そこで、障害のある子たちが学校で習う算数と、お金が全然結びついていないことを知りました。どんなに頑張っても生活に全く役立たないという現状を目の当たりにして、それらをつなげるプログラムを作りたいという思いと、学校の先生がお金を教えることにすごく困っていることから、6年間の間に考えて作ったプログラムを、今広げているところです。

岡本 | 月刊誌に記事を書いていますね。

住山 | はい、学校の先生が定期購読されている「実践障害児教育」に、毎月連載をしています。フ



長期投資仲間通信「インベストライフ」

ファイナンシャルプランナーだからこそ書ける視点が、学校から授業を依頼される理由の一つかと思います。有り難いことにセミナーの依頼が多く、1人ではとても無理なので講師を育成して、子どもたちによりよい教育を届けたいと思っています。

岡本 | 例えばどんなことを教えるんですか。

住山 | 障害のある子どもたちにとって、学校の算数とお金がつながらない理由の一つは、1円玉5枚と5円玉1枚が同じだと認識することがとても難しいからです。1円玉と5円玉では見た目も違うし、枚数も違います。日本の5円玉は漢数字の「五」しか書いてないのです。「5」という記載がない。ですから数字とつなげようがない。学校の先生は、1の位から順番に教え、100の位まで到達したらお金を教えると思いますが、それでは一生お金を使えないまま卒業します。卒業後に学校で12年間勉強してきたことが全く役立ちません。

岡本 | 住山さんが教えたら、1日でお金を使えるようになるというお話を聞いたことがあります。

住山 | そうです。私が教えたら1日でお金を使えるようになります。10まで数えられるかが、お金を教える基準です。10まで数えられる子がいたら、練習でスーパーへお買い物に行き、実際に体験させることができます。子どもたちが変われば保護者も変わり、保護者が学校の先生に伝えようとします。それで、学校の先生にも指導させてもらえることができるようになりました。子どもたちの成長が先生と保護者にとって共通の目標であり夢ですからね。

岡本 | お金を使えるようになり、買い物をしているいろいろな食材を買って、料理を作るんですね。

住山 | はい、お料理教室をやっています。なぜ料理かというと、理由は2つあります。お金のやりくりと料理は要素が一緒です。例えば、私たちが「何して食べてんの？」と聞かれた場合、職業もしくはお金を稼ぐ手段を聞かれています。「こんなんじゃ食べていかれへんわ！」という、お金が足りなくて生活ができない、お金そのものを食べると表現します。お金と食べ物は非常に似通っています。それはもともと食べ物同志の物々交換から始まったからです。だからやりくりの要素と一緒にということでお料理教室をやっています。お料理の道具の包丁はお金とそっくりで、すごく便利な道具だけど、使い方を間違えれば人を殺せますよね。

岡本 | なるほど。

住山 | 人間の本能として食べなければ生きていけません。障害のある子どもたちにも分かりやすくするには、食べ物に全部例えていくとすごく入りやすい。お料理教室をやることで生きる力も身に付きます。何よりも子どもたちが作ったご飯を保護者に食べてもらうことで、子ども



長期投資仲間通信「インベストライフ」

たちが「ありがとう」をいっぱい受け取ることができます。そうすると、ありがとうという貯金が心の中にいっぱいできて、初めて子どもたちは自分から「ありがとう」と言うのではないかと思います。経済の観点でいえば、「ありがとう」の循環がお金の循環であり、誰かを喜ばせて将来のためにもらえることも教えてあげることができます。エプロン姿の謎のFPです。

小谷 | 小谷晴美と申します。前職は経営コンサルタント会社で、会社の法人の財務や管理職研修等を主にやっていました。その時は、法人の会計は人に教えるほどわかっていたのに、自分の給与明細を見ることができませんでした。なぜこんなに引かれているのか、その引かれている社会保険がいざという時にどんなことをやってくれるのか、税金の計算方法もわからず、源泉徴収票もそのままファイルに入れたまま二度と見ることはありませんでした。

岡本 | そういう人も多いと思います。私もサラリーマン時代はそうだった(笑)。

小谷 | 法人と個人とは全く考え方が違い、結婚して夫が独立開業した時に何をやったら節税になるのかもわかりませんでした。個人事業主は、誰からも教えてもらえないので、自分で勉強しないと損をと思ったのが勉強するきっかけです。もちろん税金のことは税理士さん、金融商品のことは金融機関ですけど、トータルで自分の人生、自分のお金のことを考えられるのはやはり自分ですね。

岡本 | 将来の自分を支えるのは今の自分しかいない。

小谷 | 勉強を始めていくと、「なぜ高校生までに教えてくれなかったの？」と腹が立つことがたくさんありました。国も金融機関もあほな方が都合はいいのかな？と思ったことから、頼まれもしないのに、10年間くらい生協さんの組合活動として、ボランティアでお金について話を始めました。今は、「一家に1人家庭のファイナンシャルプランナーを」と思い、家庭のファイナンシャルプランナー養成講座を年間通して活動しています。

岡本 | 「一家に1人家庭のファイナンシャルプランナーを」はいいですね。

小谷 | 生協の時もFP3級養成講座をやっていましたが、FPの資格を取るための勉強ではなく、家計のお金がわかる講座。大事なことは、最初に今の家計にどれくらいお金が入り、1年間にいくら使い、どれだけ残るのか大きな流れを知ること。これはFP3級ではやりません。まずは現状を把握して、そこから将来はどうなるのか、今のお金の状況を改善する必要があるらばもっと改善する、貯蓄をする必要があるらば貯蓄する。そのようなことが出来る人を一家に1人作りたい。1人お母さんが賢くなってくれたら、自然と子どものマネーリテラシーも上がっていくと思います。そういう思いをもって、現在は家庭のFP養成講座を年間通してやっています。また、女性が小さな仕事を始めるプチ起業家さんが、思う存分活躍できるた



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

めに必要となる知識の面でもサポートしています。

赤堀 | 赤堀薫里と申します。独身時代に会社員の傍ら MC 業をしておりました。司会の仕事をしている時に FP の資格を取得しました。当時は経済のことを全く知らなかったので、FP の資格を取得した時に、経済の仕組みがわかり、知らないと損することが沢山あることを知りました。そこでこの情報を多くの人に伝えたい！という思いが強くなり、地元の FM ラジオ局で FP 情報発信番組を立ち上げ、地元の税理士さんや社労士さん等をお招きして対談形式の番組を 5 年間ほど放送していました。結婚を機に東京へ住まいを移し、10 年間東京におりました。

岡本 | たまたまその時、私の会社で誰か仕事を手伝ってくれる人を探していたんですね。そうしたら赤堀さんが飛び込んできた。まさにありがたいご縁でした。赤ちゃんを妊娠してから出産までの記録を連載でこのインベストラ이프に書いてもらったこともありましたね。私は勝手に当社の大阪駐在員だと思っています。

赤堀 | 本当に貴重な出会いでした。さらに東京にいた時に、岡本さんを通じて知り合った川元由喜子さんにお声掛けいただき「経済に強いママをふやす会」という活動をしておりました。子どもに金銭教育を教えることはすごく大切ですが、子どもに教えるべき親が、お金について教えてもらう土壌がないわけです。お家を買う時は誰もが直面するのに、土地の買い方、ローンの組み方について教えてもらっていない。保険の買い方も知らなければ、金融商品の買い方も知らない。そのような基本的な知識を教えてもらえないまま、なぜ学校を卒業すると社会人とみなされ、当たり前のように税金や社会保険料を徴収されるのか疑問に感じました。日本は自ら請求しないともらえません。そのシステムもおかしいなと感じています。それらを伝える役割が FP だと思っています。

岡本 | そしてご主人の転勤で大阪へ移住したんですね。

赤堀 | 2 年ほど前に大阪に住まいを移しました。周りのママ友は、意外にも投資に興味を持っていますが、子育て真っ只中ということもあり、まずは子どもへの投資が先立ち、習い事へ意識は集中しているようです。自分の老後への資金は先送りになっています。私は主婦のど真ん中にいるので、主婦の方を対象にしたこぼれ話をしていきたいと思っています。今、息子が 9 歳になり経済と算数が結びついてきたところです。

自宅の近くの商店街の夏祭りで場所代をいくらか支払うとお店を開けると聞いたので、今年の夏休みにお店を開こうと計画中です。息子のお友達何人かに声をかけています。お母さん達が最初の投資をして、そのお金をもとにどんな商売をやるのか子ども達に考えてもらいます。対象は同じ小学生です。みんなが喜ぶことは何か？いくらだったら払うのか？何人くらいさばけるのか？というようなことを具体的に何回かレクチャーしながらやっていくつ



長期投資仲間通信「インベストライフ」

もりです。

一同 | それは素晴らしい！

赤堀 | 以前一度、子ども店長というイベントに息子が参加しました。子どもが出来上がっているお店に1日だけお店の店長をするというコンセプトでした。実際に子ども店長を見てみると、初めての接客になかなか声が出にくそうでした。そこで、もう一歩進んだ形で、なぜ物売りのかを前段階でレクチャーしたうえでお店に立つお店やさんをしたと感じました。そして、お店を開くには資金が必要なんだよというところまで伝えていきたいです。何回か回数を重ねていき、その売上の利益をどう分配していくのかまで考えられたらいいですね。お店を開いている時に、売上状況によってはいつから値下げを始めるのかということも考えてもらえると思います。いずれは商店街の方たちに子どもたちへのレクチャーをしてもらえたら、生きた知恵が活かされるのでコラボできたらと考えています。

岡本 | 今の世の中にないビジネスを考え出してもらえたらいいね。私が毎年8月にやっている「大人と子どものためのハッピー・マネー®教室」で、「中学生、高校生にわかる起業家になろう」というセミナーをしました。その中で子どもたちに①どういうビジネスをしたらいいのか、②その為には何が必要でお金はいくら必要か、③値段をいくらにしたらいくらぐらい儲かるのか、④将来性は？という4つの視点で書いてもらい、みんなの前でプレゼンテーションしてもらいました。結構面白いアイデアがありましたよ。

記憶に残っているビジネスは、小学5年生が考えた「農業代行」。兼業農家が多く、農機具が空いていることが多いので、それを使い農業の手伝いをする事で農家の人も喜ぶ。1日のコストがどれくらい掛かるかというと、ペットボトルの水代の100円(笑)。売上は1日3時間で300円。将来性は非常に大きいと言っていました。日本の食料自給率が40%くらいしかないけれど、農業代行がもっと進めばいずれ農産物の輸出国になることも可能ではないか、そして世界の食糧危機を少しは救えることになるのではないかなというように書いてありました。

こうしてちゃんと自分が始めた事業が農家にとって、日本にとって、そして、世界にとってどのような意味を持つのかも考えているんですね。このような柔軟な発想こそこれからの日本には必要なんだと思います。いろいろ考えさせるとすごく面白いアイデアが出てくるかもしれない。これからのビジネスを考えると、今あるモノよりはないモノの方がいいと思います。

赤堀 | 子どもたちの視点で、今、存在しないビジネスで、社会が必要としていることを考えるいい機会だと思います。応援する企業を選ぶ時の方針にもつながりますよね。

岡本 | 起業する時の視点にもつながるよね。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

赤堀 | 将来起業する子どもたちを支援する意味でもそうですし、お店やさんを開く時に、資金集めまで考えて体験することで、実際の株式投資へのハードルが下がると思います。

小谷 | 株式投資は投機ではなく、経済活動の一つだということですよ。

岡本 | 皆さん、独自に考えてやろうとしていますね。もう少し、お互いに連携し合って助け合いながら、境界線を越えて情報交換する。仲間がもっと増えればいいし、切磋琢磨してレベルを上げていけたらいいですね。Facebookでハッピー・マネー®ネットワークというグループを作っているのもそんな目的のためです。ただ、そこに参加する人がお互いに知り合いであることを条件にしています。ですからグループに入ったらまず自己紹介を書くところから始めさせてもらっています。今日、参加された方はみなさん、そのグループのメンバーへの声掛けに応じてくださった方々です。

8月19日には東京で、当社が毎年やっている「大人と子どものためのハッピー・マネー®教室」を開催します。関西からキャサリン(竹内かおりさん)とナンシー(西岡奈美さん)が参加してくださり「おかねのおはなし」をしてくださいます。今日は都合が悪く参加できませんでしたが、非常に幅広く活躍しているお二人なのでとても楽しみです。私はハッピー・マネー®四分法のお話をします。少し、「ふやす(投資)」の部分をお話したいと思います。ハッピー・マネー®ソングの作詞・作曲者である Labi さんによる歌唱指導もあります。子どもたちにはワークショップをしてもらいますが、その間、大人の方には金沢の谷崎由美さんがライフ・プランの実際についてお話をしてくださいます。そして最後が毎年、大人たちを感動させる子どもによる発表会です。詳細は下記の URL また QR コードをご覧ください。

2018/08/19(日) 13:30 - 16:30

会場: 東京八重洲ホール 2階 201 会議室

アクセス: 東京都中央区 日本橋 3-4-13 新第一ビル

詳細・お申込みは PEATIX からお願いします

→ <http://happymoney2018.peatix.com>

お問合せ: info@i-owa.com (I-O ウェルス・アドバイザーズ)



最後は宣伝になりましたが(笑)、今日はどうもありがとうございました。みなさんの活動を伺いこのような活動が広まっていることを知り、とてもうれしく思いました。



I-OWA マンスリー・セミナー講演より 自分だけは損をしたくない人の心理学

講演：大江 英樹氏
レポーター：赤堀 薫里

大江 英樹氏プロフィール

経済コラムニスト。オフィス・リベルタス代表。大手証券会社に38年間勤め、そのうち25年間は個人の資産運用業務に従事。その後、確定拠出年金の投資教育業務に携わる。2012年、定年退職後にオフィス・リベルタスを設立。年間100回以上の講演やテレビ出演。執筆活動を通じ、経済や資産運用などの知識を分かりやすく伝えている。CFP、日本証券アナリスト協会検定会員

行動経済学という言葉よりも経済心理学という言葉の方が腑に落ちると思います。「損をしたくないと思う心が損を呼び込む！」これが今日の結論です。お金を使う時に誰もが心の錯覚をします。例えば、「お金が貯まる魔法の言葉・習慣」をよく聞きますが、これはなんの意味もありません。

しかし、「お金が貯まらない悪魔の言葉・習慣」はあります。

① 頑張った自分へのご褒美 ②元をとりたい！ ③おトク情報大好き！の3つです。

人間は、買い物などをする時に、無意識のうちに理由付けをしたがります。「安かったから、珍しい商品だから、限定品だから買った」というように。ところが理由付けせずに買い物をする時があります。それが衝動買いです。買うつもりはなかったけどバーゲンで衝動買いしてしまった。

こういう時は、意志の弱い自分に対して自己嫌悪に陥りがちです。物事にはなんでも因果関係があります。ただし衝動買いや衝動食いには因果関係がない。その正当化が「頑張った自分へのご褒美」です。いうならば因果関係のねつ造。自己正当化バイアスと言っていいかもしれません。私は衝動買いを、大いに結構なことだと思います。自分で反省すれば、対策をたてることができます。しかし、頑張った自分へのご褒美は、なんの反省も対策も生じないのでこの言葉を使ってはいけません。ただ、目標達成に向けたインセンティブとして「ご褒美の設定」をするのであればいいでしょう。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

「元を取りたい」、よくありがちです。例えば、面白いと評判の映画を観に行っただけで、30分ほど経っても全然面白くなかった。その時に、そのまま席を立って出ていくか。せっかくお金を払ったから最後まで観るか。実は、つまらない映画でも席を立たない人は結構多い。こういう人は大体株をやっても儲からない。なぜか。払ったお金のことを経済学では「サunkコスト」と言いますが、払ってしまったお金は返ってこないのです。考えてもしょうがない。これからどうするかということです。もしつまらない映画を30分を出たとすれば、その人が損するのは映画代1,800円と映画を観て失った30分。最後まで観た場合、映画代1,800円と2時間無駄にします。30分を出ていたら、1時間半で仕事をするか、もっと面白いことをやった方がいいはず。でも人間はサunkコストにこだわり、元を取りたいと思います。意外と映画は最後が面白いので一概に言えませんが。



ランチビュッフェで元は取れません。ファミリーレストランのドリンクバーは300円位ですが、原価は5~10円です。ドリンクバーで元を取ろうとしたら30杯位飲まないといけなから無理ですね。しかも食べ過ぎて一日胸焼けする、次の日体重計に乗ったらショッキングなことが待ち受けているなんてことはあり得ます。食べられる分だけ食べた方がいいわけ。

「お得情報が大好き！」本日ポイント3倍デーと書いてあると、5倍の買い物をしてしまうということ。これは「選考の逆転」といいます。本来はいいと思いきや、ポイントが付くからとつい無駄なものまで買ってしまふこと。バーゲンで全品50%オフと言われると買ってしまふ。

人間は自分の直感でしか判断しない、ヒューリスティックという現象があります。例えば、「社会人になったのだから生命保険に入るのは大人の責任だ」、社会人になったということと、生命保険に入ることにどんな因果関係があるのか。何もありません。生命保険は、もし自分に何かあった時、経済的に困る人のためにお金が残るようにする保険です。社会人になったばかりの人が死んでも、経済的に困る人はほとんどいません。結婚して子どもができればいいですけど、社会人になったからといって加入する必要はない。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

この後、講演では、損を避けようとしてもっと大きな損をすることや、選択する時に待ち構える罠について、わかりやすい例を用いて解説くださり、楽しく理解することができました。また最後に対策編として、お金の判断で惑わされないために必要なことを教えていただきました。



I-OWA マンスリー・セミナー講演より 大江 英樹氏とのフリー・ディスカッション

座談会：大江 英樹氏、参加者のみなさま
レポーター：赤堀 薫里

岡本 | 前の会社にいたとき、リチャード・セーラー先生の講義をうけたことがあります。それを受けて前の会社のリサーチのヘッドは行動ファイナンスを投資戦略として取り込むと言っていました。20 年も前になりますが、その時はこんな話でした。いろいろなアナリストがマーケットに参加していますが、あるリーダー的なアナリストが業績予想の修正をするとそれをフォローする人がいるわけです。そのアナリストをまた、フォローする人がいる。そうして業績修正という情報が広まっていくわけです。その伝わり方のパターンが非常に安定的だそうです。Aさんが変えると続いてBさん、Cさん、Dさんも変える。それを見てまた変える人達がいる。この流れのフローが非常に安定している。だからAさんが変えた時に全体がどうなっていくかという予測がかなりできるのではないのか。それをアクティブの戦略の中に取り込んでいけないかということ。20 年ほど前に彼らは考えていました。その面での使い方は日本の行動経済学の話の中であまり出てこない印象があります。

大江 | 出てこないですね。そもそも資産運用の世界にいる人達の中で行動経済学を活用しようとする話はあまり聞いたことはないです。行動経済学会は、大学の先生だけでなくいろいろな分野の人達が来ていますが、学会に行くと、むしろ医療分野の人が非常に多いのです。例えば、糖尿病の患者には 1 型、2 型があります。1 型はもともと遺伝子的にインシュリンの分泌が少ない。2 型は生活習慣によって糖尿病になってしまった。生活習慣で糖尿病になる理由を行動経済学の観点から研究していくと、遠い先のことの価値を低く見積もってしまう双曲割引。実際に 2 型の糖尿病の患者の人達に、「夏休みの宿題を最初の 1 週間でやるタイプですか、最後の 1 週間でやるタイプですか」とアンケートを取ってみると、8 割の人が最後の 1 週間でやるタイプでした。嫌なことを先延ばしにする傾向がある。そ





長期投資仲間通信「インベストライフ」

のような傾向があるとすれば、生活習慣病にならないための指導に役立てようということはありません。しかし、投資の世界でもっと活用するという事はないですね。ただ、10年ほど前に、ある投資信託の会社が、「行動経済学のメンタルアカウンティングを活用して、分配金を預金の利息と勘違いさせることで、毎月分配型を売る」とはつきり言っていた運用会社がありました。マーケティングの手法の一つですよ。

岡本 | なるほど。そういう活用もあるんですね(笑)。

大江 | アメリカで2006年の労働法改正の時に、DC加入をオプトイン方式からオプトアウト方式に変えましたね。オプトイン方式というのは、何も言わなかったら入らない。言わない限り自動的に入るのがオプトアウトです。これは、臓器提供でも同じ傾向があります。日本の臓器提供率は9%位なのに、オランダは98%になります。オランダは、運転免許証の「あなたは臓器提供を拒否しますか？」という項目にチェックした人は臓器提供をしない。日本の場合、「臓器提供をしますか？」という項目にチェックする質問になります。この違いが臓器提供率の違いに表われています。それと同じことで、アメリカもDCの加入を、加入が嫌な人だけ嫌だと言ってくださいと、最初に自動加入化してしまう。デフォルトの商品をバランス型のもやターゲットイヤー型にしてしまうということがアメリカではその時決まりました。

岡本 | アメリカではIRAのオプトアウト方式を一生懸命やろうとしています。州によっては実現しつつあるようです。日本でいうとイデコもオプトアウト方式をしてもいいですね。オプトアウト方式にすると、最初から9割の人が当然加入します。面白いのがその後も、さらに増えることです。オプトイン方式の場合、6割位が入ってもその後それほど増えない。沢山の人が最初に入ると、俺もやろうかと入ってくる人が結構多い。

大江 | その傾向は日本の人の方が多いと思いますよ。日本の場合、皆がやると自分もやるという同調伝達の傾向が、アメリカよりも強いと思います。

岡本 | その辺を積極的に使い、皆が入りやすくするように仕向けていくというのは、まさにナッジですよ。

大江 | リバタリアン・パターナリズムといって、もちろん選択の自由を与えますが、強制的にするわけではないけれど、選択できない人を自動的にそちらの方に誘導していくようにするというのがナッジです。そういうのはあっていいと思いますけどね。

岡本 | 基本的に誰もよくNow vs. Laterの選択肢で、Nowの方を選択する。美味しいお菓子を食べると今はいいけど、将来困ることになるかもしれない。エクササイズをすると今は苦しいけど、将来よくなるかもしれない。でも、どちらかという今、お菓子を食べて将来苦しむ方をつ



長期投資仲間通信「インベストライフ」

い選んでしまう。そういう傾向というのは誰もあるわけで、それを指摘してどうやって解決するのかという方法としてナッジみたいなものがあるわけです。

大江 | 日本でいうと、大阪大学の池田新介さんという教授が「自滅する選択」という本を出しました。ほとんどの人は、時間割引率が高い。将来の価値を見積もって嫌なことを先延ばしにして自滅してしまうという事例がいろいろあり、それをどうしていくべきか、ということが書かれています。研究は進んでいるようですが、実用的に適応するとなると難しいですね。私からすると、確定拠出型年金にふさわしいものだと思います。元本確保型を推進したい人達も沢山いるので難しいところですね。

岡本 | それは、国民全体の将来の生活が大きくなっている問題なので、目先の業界の利益とかそういう話で決めてしまうとね。

参加者 | ポイントで投資信託が買えるサービスについてどのようにお考えでしょうか？

大江 | 可もなく不可もなくじゃないでしょうか。ポイントはあくまでもおまけであり、自分の資産運用の中心になる金額でもないでしょう。間口を広げるという意味では悪くないと思いますが、逆に言うとあまり甘く見てもらいたくないなという意味で良し悪しかなと思います。ポイントはしょせんおまけですから大した金額で買えるわけではない。面白いのはメンタルアカウンティングで言うと、お金だと心の痛みを感じますが、ポイントは心の痛みを感じないわけです。現金を出すと心の痛みがあります。電子マネーは心の痛みを感じません。ポイントで投資信託を買うことは悪い事ではないと思いますが、投資のスキル向上には何の役も立たないと思います。

参加者 | 現金以外に電子マネー等がいっぱいできていますが、子ども達にお金のことを教える時に、現金と電子マネーやポイントを使う時の違いをどう伝えたらいいのかと思っています。

大江 | 心の痛みを感じながらお金の価値を伝えるということであれば、現金でやった方がいいと思います。だからといって電子マネーやクレジットカードが悪いとは思いません。それも現金も記号であることは一緒です。ただ長年の人間の習性で、現金には価値があると誤解しています。だから本当はどちらでもいい。

やらない方が悪い事は、クレジットカードの借金と、電子マネーのオートチャージ。便利だけと避けた方がいいでしょう。例えば、交通機関だけというように使う範囲をあらかじめ決めたいというのであればいいと思います。買い物を全部オートチャージでやってしまうと、心の痛みがないままにどんどん予算が膨れ上がってしまうということが起こりうると思います。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

岡本 | どういう形態で使うかという以前の問題に、借金ほしないことですね。ただ知らない間に借金になっているケースがありますよね。そこに気をつけなくてはならない。

大江 | 金利というのは人生 2 大無駄の一つですから。

参加者 | もう一つの無駄はなんですか。

大江 | 不要な保険だと思います。無駄な保険。火災保険や自動車保険は必要だと思いますけど、入る必要のない保険に入っている人が世の中多いですね。

岡本 | 我々の普段の生活の中にも知らず知らずのうちに無駄が発生しているケースが多いものですね。大江さんの今日のお話を心にとめて注意したいものです。今日はありがとうございました。



知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

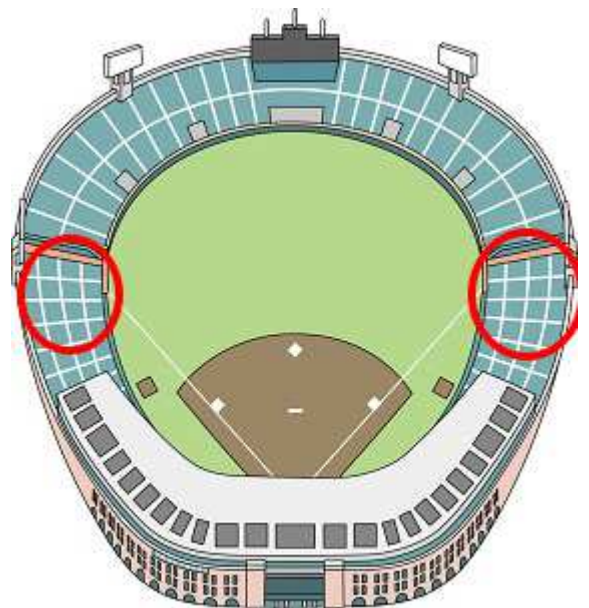
1945年生まれ。1968年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004年に退職。Facebook上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



なぜアルプススタンドというのか

甲子園球場には「アルプススタンド」と呼ばれる観客席がある。なぜ「アルプス」なのか？

甲子園は増え続ける観客に対応するため、昭和4年(1929)夏に観客席を増設した。その席が応援する人たちの白シャツで埋め尽くされた光景から、漫画家の岡本一平(岡本太郎の父親)が「そのスタンドはまた素敵に高く見える、アルプススタンドだ、上の方には万年雪がありそうだ」と朝日新聞に漫画を描いて以来、「アルプススタンド」と呼ばれるようになったという。



重複は「ちょうふく」or「じゅうふく」

「重複」の読みは「ちょうふく」と「じゅうふく」のどちらでもよい。元々は「ちょうふく」の読みだったが「じゅうふく」(本来は誤用)と読む人が徐々に広まって一般化してしまったものである。こうした読みを慣用読みという。こうした例は相殺(そうさい→そうさつ)、固執(こしゅう→こしつ)、追従(ついでしょう→ついでじゅう)、貼付(ちょうふ→てんぷ)、直截(ちよくせつ→ちよくさい)などけっこう多くある。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

一方で慣用読みがほぼ定着してしまい、本来の読み方を駆逐してしまうこともある(国語辞典の中では健在だが)。こうした例には捏造(でつぞう→ねつぞう)、堪能(かんのう→たんのう)、稟議(ひんぎ→りんぎ)、宿命(しゆくみょう→しゆくめい)、漏洩(ろうせつ→ろうえい)、掉尾(ちょうび→とうび)、詩歌(しか→しいか)などがある。

小澤征爾の名前の由来

世界的な指揮者、小澤征爾は昭和10年9月満洲奉天(現在の瀋陽市)生まれの82歳。父の小澤開作は歯科医師であり、満洲国協和会創設者の一人で、板垣征四郎、石原莞爾と親交があった。このため、板垣と石原の名前から一字ずつもらい「征爾」と名付けたのである。

なお、板垣征四郎の最終階級は陸軍大将、戦後東京裁判にて死刑判決を受け処刑された。石原莞爾の最終階級は陸軍中将。天才肌の軍人だったが、東條英機との対立から昭和16年3月予備役に編入された。

クラーク博士のその後

『少年よ大志を抱け』。あまりにも有名な言葉を残したクラーク博士だが、彼がその後どういう人生を歩んだのか、ほとんど知られていないようだ。

クラーク博士は明治9年(1876)札幌農学校開校と同時に初任教頭に就任し(マサチューセッツ農科大学の学長であり、1年間の休暇を利用して訪日していた)、専門の植物学だけでなく、自然科学一般を英語で教えた。

8か月の札幌滞在で離日、帰国後マサチューセッツ農科大学学長を辞任し、洋上大学の開学を企画するも失敗、さらに鉱山会社を設立し、当初は利益を上げたものの、その後破産してしまった。社会的信用を失い、1886年失意のうちに心臓病のため亡くなった(享年59)。死の間際、「札幌で過ごした8か月こそ、私の人生で最も輝かしい時だった」と言い残したと伝えられている。





長期投資仲間通信「インベストライフ」

世界一短い手紙を書いたのは？

世界一短い手紙を書いたのは、フランスの作家、ビクトル・ユーゴー(1802年～1885年)だ。ユーゴーは1862年に出版した小説『レ・ミゼラブル』の売れ行きが気になり、海外旅行中に出版社宛てに手紙を書いた。そのときの文面が用紙の真ん中に「？」だけだった。彼はこの一字で、「本の売れ行きはどうだい？」という気持ちを表わしたのである。

すると、間もなく出版社から返事が届いたが、それもたったの一字で「！」だった。これはつまり「すごい人気だ！おめでとう！」というわけ。何ともユニークでユーモアのある手紙のやり取りだ。

なお、日本一短い手紙は、徳川家康の家臣、本多作左衛門が陣中から妻に宛てて送った「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥やせ」と言われている。

富士通(社名の由来)

富士通は1935年(昭和10年)、現在の富士電機(株)の電話部所管業務を分離し、富士通信機製造(株)として設立され、1967年に現在の「富士通」の社名となった。富士山を連想させる社名だが、実は富士山とはまったく関係がない。

かつての母体であった富士電機の社名は、同社が古川電気工業とシーメンス社との合併で設立されたことに由来しており、「古川」の「フ」と、シーメンス社のドイツ語読みの「ジーマンス」の「ジ」をつなげ「フジ→富士」と名付けられたものである。



資産運用こぼれ話: イマジン

寄稿: 岡本 和久

ジョン・レノンの名曲、イマジンという曲はご存知でしょう。その歌詞を替え歌にしてみました。

♪想像してごらん 国なんて無いんだと
そんなに難しくないだろう？
公的年金も国民健保も無く
そして税金も無い
さあ想像してごらん みんなが
ただ自立して生きているって・・・♪

現実はいかほどではないでしょう。しかし、年金だけで退職後の生活費を賄うのは難しいということは知っておくべきです。もちろん、定年後も働くということも可能です。それは大きな助けになるとは思いますが、やはり、生活水準はかなり低下してしまう可能性が大きいでしょう。

そうなる方法の一つです。つまり、若いうちから給料の一部を退職後のために取っておくことが必要なのです。つまり、**今、もらっている給料は今の生活費と将来の生活費の両方の分なのです**。しかし、給料の半分で今の生活を賄い、残りの半分以上を将来のために取っておくことはよほどの高給取りでない限り難しいでしょう。

そうなるための資金をできるだけ増やす必要があるのです。ここに資産形成が必要な理由があります。例えば給料の7割で生活し、残りの3割を投資に回すとしましょう。仮に25歳から64歳まで、約2パーセント程度のインフレを控除した実質利回りで運用すれば3割の金額がほぼ現在の生活費と同じぐらいに増えるのです。

確定拠出年金、とりわけイデコと呼ばれる個人型や、今年から新たに導入されたつみたてNISAなどの資産形成に適した制度が注目を浴びるようになっています。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

両制度はもちろん異なるのですが、共通しているのは配当金や分配金、値上がり益などが非課税になる点です。つまり、課税口座だと取られる税金がこれらの口座では取られないのですから、リターンがその分、向上することになります。これはリスクを高めてリターンを増やしているのとは違います。単に、税金というコストを減らしてリターンを高めているのです。それが長期間にわたり複利で増えていくので効果は絶大です。退職後に備えるためにはこれらの制度をうまく使うことで大きな差が出ることになります。

イマジン、考えてごらん。年金がまったくなかったらどうでしょう。今の給料の一部を将来のために増やしておくことより方法はないのです。さあ想像してごらん みんながただ自立して生きているって……。あとは実行あるのみです。

(この文章は投資手帖 2018 年 7 月号に投稿した文章を加筆修正したものです)

低リスクと高リスク、あなたはどちらを選ぶ？

真壁昭夫

やさしい投資理論も、いよいよ佳境に入ってきました。読者のみなさんは、投資理論を勉強することが、だんだん面白くなっているのではないのでしょうか。その調子で、続けましょう。

「リスク」とは「予想外のことが起こる確率」

前回は、投資理論の中で、最も重要な部分の一つといえる「リスク」について勉強しました。ここで新しい分野に入る前に、リスクについての考え方を、少し復習したいと思います。

私たちは日常生活で、「リスク」という言葉をよく使います。投資理論でいう「リスク」は、基本的にこの日常使う「リスク」と同じ意味です。

それは、予想したことと違うことや現象が起こる可能性、確率のことをいいます。将来、特定の株式が上昇することを予想して購入したところ、実際には、株価が下落して損をってしまったという場合、株価上昇という予想と違ったこと（＝株価の下落）が起きること、あるいは、予想外のことが起きる確率がリスクです。

前回までに触れたように、投資理論のリスクにはいくつかの種類があります。「価格変動リスク」「倒産リスク」「流動性リスク」などです。

この中で一番重要と考えられるのは、「価格変動リスク」です。株式などの金融商品は、値動きが激しく、その分だけ「リスクが高い」といえます。予想していた価格から大きくずれてしまう確率が高いわけです。

一方、リスクが低いといわれる債券などの場合は、予想していた水準からさほど大きく乖離することがないため、株式よりは価格変動リスクは低いといえ

るでしょう。また、同じ株式の中でも、銘柄によっては、その価格変動リスクは大きく異なってきます。

価格変動リスクの実例

次に、具体的な事例を用いて、株価の変動が小さいA社と、逆に大きいB社を比較することで、価格変動リスクの測定を実際に行ってみましょう。みなさんは、自分だったらどちらの会社に投資するかを考えながら読んでみてください。

●価格変動の小さいA社株式の場合

それではまず、A社の株式Aを購入する場合を考えてみましょう。

株式Aの現在の株価は、200円。A社は業績も良く、1年後には株価は210円まで上昇すると予想します。仮にこの予想が的中し、1年後に株価が210円になった場合に、 $(210円 - 200円) \div 200円 = 0.05$ ですから5.0%分の利益を得たこととなります。収益率は年率5.0%です。

しかし実際には、予想がすべて現実のものとなるとは限りません。むしろ、外れることの方が多いかもしれません。この予想収益率はあくまでも予想であって、現実の収益率とは偶然同じにならない限り、異なるわけです。

ただ、ここで問題になってくるのは、予想をした収益率が、実際の収益率とそれほど大きく違わない株式と、いつも予想した収益率から大幅に乖離してしまう株式があるということです。

つまり、収益率の予想と実際の誤差が、ほとんどない株式と、いつも大きい株式とがあるということです。当然ながら、この予想からずれてしまう確率が高ければ高いほど、価格変動リスクが高いということになります。同じ株式でも、銘柄によって価格変動リスクの大きいものとそうでないものがあるわけですね。

たとえばこのA社は、非常に安定した経営をしており、業績もそれほど高い伸びではありませんが順調であったとしましょう。今まで投資家やアナリストが予想する業績数値と、あまり大きな乖離も生じなかったため、株価もあまり大きく変動しない代わりに、平均すると毎年5.0%づつ上昇していったのです。

投資家やアナリストが予想する今後1年間の収益率も、現実の収益率も、予想した通りの5.0%にはならなくても、ほぼ5.0%に近い収益率となっていました。

● 価格変動の大きなB社株式の場合

次に、いつも投資家やアナリストの予想とはまったく異なる業績発表をすることで有名なB社を考えてみましょう。

実際には、企業は投資家やアナリストが予想した数値と大きく異なる業績発表を避ける傾向があり、予想と大きく異なる場合には、業績発表の事前に、その方向性(良い数字なのか悪い数字なのか)を発表しているようです。

B社の場合は、毎期の業績の数字自体も、黒字になったり赤字になったり大きく変動しているため、たいがい投資家などが予想する業績と実際の業績との乖離が大きくなってしまいます。そのため、このB社株に投資した場合の収益率は、毎年大きくおぼれてしまうのが常なのです。

さて、この時にA社株とB社株の価格変動リスクは、どちらがどのくらい大きいといえるのでしょうか？

投資理論では、このリスクの大きさの程度を数字で表現しようとしています。勘の良い方だと、ピンと来たのではないのでしょうか。そう、先ほど述べましたように、確率を考えてみるのです。

確率100%と言えば、確実に発生することを意味しますし、確率0%と言えば、確実に発生しないことを意味します。投資理論では、ある程度高い確率として68%の確率を考えます。これは10回のうちの約7回ですから、確率としては高い方です。過去の平均的な収益率に対して、確率68%で発生する収益率の

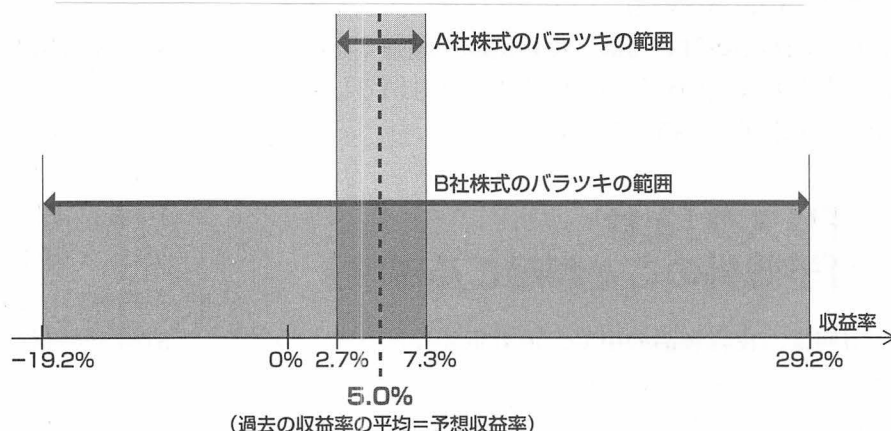
表1 A社とB社の株価

	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	現在	1年後予想
A社	160円	172円	175円	185円	190円	200円	210円
B社	160円	190円	180円	210円	150円	200円	210円

表2 各時点で投資していた場合の1年間の収益率

	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	現在(予想)
A社	7.5%	1.7%	5.7%	2.7%	5.3%	5.0%
B社	18.8%	-5.3%	16.7%	-28.6%	33.3%	5.0%

【図】 A社株とB社株の収益率のバラツキ度合いを比較すると・・・



範囲を標準偏差(注1)で表現するのです。

これだけでは、わかったようなわからないような説明ですね。具体例を見てみましょう。

A社株は、5年間で160円から200円まで上昇していますから、過去の平均収益率は5.0%です(注2)。標準偏差を計算すると、2.3%となり、来年の収益率を予想する際に、仮に過去と同じ収益率を得られると想定すれば、予想収益率5.0%の上下2.3%の範囲、つまり、2.7%から7.3%の間になる確率が68%になると考えられます。

この場合、わずかに上下2.3%の範囲内に収まるわけですから、価格変動リスクは小さいということになります。

では、B社株はどうなるのでしょうか？ B社株は、過去5年間、上下に大きくおぼれています。5年間で平

(注1) 標準偏差：確率を考える時に、最も起こりやすい数値(標準値)から、どれだけはずれているか(偏差しているか)を示す指標

(注2) 本来は幾何平均を用いて、 $160円 \times (1+0.046) \times (1+0.046) \times (1+0.046) \times (1+0.046) \times (1+0.046) = 約200円$ から、4.6%としますが、本稿では議論を単純化するため、単純平均を用いています。

均してみるとA社株と同じ平均収益率5.0%となり、仮に将来も、この収益率が得られるものと想定しましょう。しかし、標準偏差を計算してみると、これは格段に大きいのがわかります。実に、24.2%。予想収益率を5.0%として、上下24.2%ですから、68%の確率でマイナス19.2%から29.2%の間の収益率に収まるという結果になります。

□ 投資理論の理屈

投資理論を用いて考えてみると、同じ予想収益率の二つの株式であっても、将来の株価の想定レンジは格段に違うことが理解できるでしょう。A社株が、2.7%から7.3%、B社株が、マイナス19.2%から29.2%。過去の株価の歩みをもとに、価格変動リスクを考えて将来の予想をしてみると、まったく異なる性格の株式であることが発見できるわけです。

前回、リスクとは何かを考えたときに、一つのキーワードを紹介しました。そうです、「釣鐘型」です。今、私たちは、価格変動リスクの測定の仕方を「標準偏差」というツールで学んできました。この「釣鐘型」と「標準偏差」とはどういった関係にあるか考えてみてください。

A社株は標準偏差が小さく、価格変動リスクが小さい株式です。一方、B社株は標準偏差が大きく、価格変動リスクが大きい株式です。実は、標準偏差が小さいほど、縦長の「釣鐘型」になり、逆に、標準偏差が大きいほど、横に広がった「釣鐘型」になるわけです。

普通は正規分布の目盛りは変更しないのですが、価格変動リスクの高い金融商品は、一定の確率で予想される収益率のレンジが広いので、投資する際には覚悟を持つ必要があるわけです。

さて、みなさんはどちらの株を買うのでしょうか？

Investor's View

買いたい企業の見つけ方

ちょっと古くて恐縮ですが、99年10月の『証券アナリストジャーナル』誌に、「なぜアナリストの収益予想は、これほど誤りが多いのか」(Vijay Kumar Chopra氏)という、98年に米国でGraham & Dodd賞を受賞した論文の邦訳(末本栄美子氏訳)が掲載されています。

詳細は省きますが、簡単にいうと、多くの米国のアナリストは過去の延長線上でしか予測をしておらず、変化が起きたら慌てて修正対応しているだけ、ということが検証されています。

まあ、業績予想を企業自身が発表している日本の例で見ても、1年分の予想ですら当事者でも正確には行えずに修正が繰り返されるのですから、これはむしろ当然の結論ともいえますね。

さて、いわゆる「プロ」でさえもこの状況だとすると、一般の投資家、中でも長期投資家は、個別銘柄について一体どう考えて行動すれば良いのでしょうか。

先の例から考えても、投資が本業ではないのなら、長期の数値的な予測などに限られた時間を費やすのはもったいない。それよりも、投資対象の企業とは長いつき合いになるのですから、長くつき合えるかどうか、長くつき合いた

いかどうか、やはりこれを見なければ始まりません。言ってみれば、自分と企業のお見合いのようなものです。

身長や体重、あるいは貯金の額といった現在の数値も気になるかも知れませんが、長いつき合いを考えるなら大事なのは頭の中身、つまりどんな人生観・哲学をもつ人なのか、これに尽きますよね。企業の話に戻せば、それは「経営」です。

直接に経営者の話を聞くチャンスは少ないと思いますが、その会社へ(支店や工場へでも)足を運んで観察してみれば見えてくる「経営」もありますし、その企業の製品を見るだけでも感じる「経営」があるはず。身近なところに、ヒントはいくらでも転がっています。

色々な企業を眺めるうちに、「この『経営』の会社ならずっと応援していきたい」「この会社の成長に乗ってみたい」と思える銘柄が必ず出てきますから、その時にこれを買っておくだけです。

無理に銘柄を探し回らなくても、アンテナを張ってさえすれば自然に引っ掛かってきますから、慌てる必要はありません。

まずはアンテナの感度を上げていきましょう。(岡大)

<モデルポートフォリオ:2018年6月末の運用状況>

単位：%

		トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の投資額に対する騰落率			
		1カ月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月 ~ 222万円
4資産型	積極型	0.78	8.11	10.47	5.86	16.71	2.28	23.97	76.42	94.48
	成長型	0.89	5.33	7.72	4.78	11.91	1.43	16.08	51.97	71.79
	安定型	0.99	2.56	4.90	3.50	7.62	0.57	8.48	30.51	49.57
2資産型	積極型	1.48	7.87	10.64	6.17	18.64	2.33	23.04	78.31	107.04
	成長型	1.55	5.09	7.93	4.98	13.94	1.32	15.36	54.28	81.69
	安定型	1.62	2.31	5.18	3.57	9.87	0.29	8.01	33.19	56.95

* 投資にかかるコストは控除していない。積み立ては、税引き前分配金再投資。ポートフォリオは毎月リバランスをしたものとする。積み立ては計算月数分を運用したものとする。例えば1年の場合は2017年6月末に1万円投資資金を積み立て始め、2018年5月末の投資資金までとする(2018年6月末積み立て分は運用期間がないため含めていない)。

出所: イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがMorningstar Directにより作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせは「投信まとなび」のお問い合わせメール(<https://www.matonavi.jp/inquiry>)にてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンまで。

ポートフォリオの資産配分比率(外貨建て資産は円換算ベース)

4資産型		国内株式: TOPIX	外国株式: MSCI KOKUSAI	国内債券: NOMURA- BPI (総合)	外国債券: Citi WGBI (除く日本)	
		積極型	40%	40%	10%	10%
		成長型	25%	25%	25%	25%
		安定型	10%	10%	40%	40%
2資産型		世界株式: MSCI ACWI (含む日本)		世界債券: Citi WGBI (含む日本)		
		積極型	80%	20%		
		成長型	50%	50%		
		安定型	20%	80%		

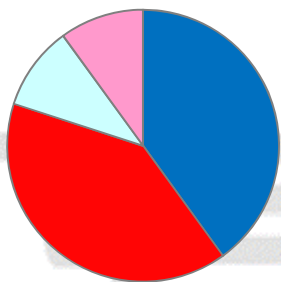
ポートフォリオは「インベストラيف」が参考のために考案した資産配分に基づき、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出しています。特定の資産配分による投資の推奨を行うものではありません。

「長期投資仲間」通信『インベストラيف』のその他の記事はこちらからご覧ください。
<http://www.investlife.jp/>

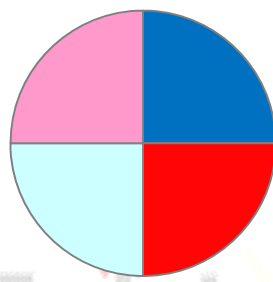
4資産型

- 国内株式:
TOPIX
- 外国株式:
MSCI KOKUSAI
- 国内債券:
NOMURA-BPI
(総合)
- 外国債券:
Citi WGBI
(除く日本)

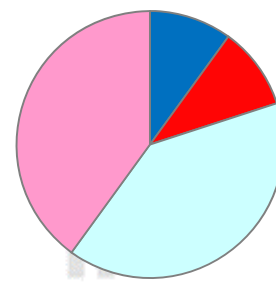
積極型



成長型



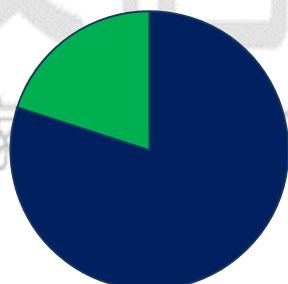
安定型



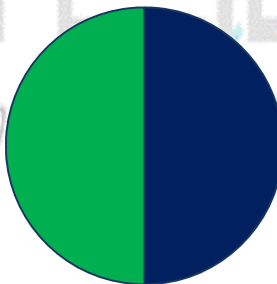
2資産型

- 世界株式:
MSCI ACWI
(含む日本)
- 世界債券:
Citi WGBI
(含む日本)

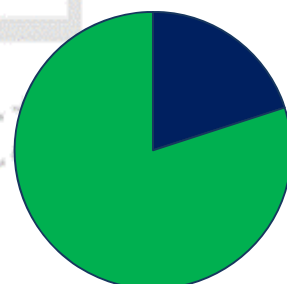
積極型



成長型



安定型



<純資産上位ファンド(毎月および隔月決算型を除く):2018年6月末の運用状況>

当資料は「インベストライフ」のために、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出、作成しています。特定の投資信託による投資の推奨を行うものではありません。
※ファンド名をクリックすると「投信まとなび」でそのファンドを見ることができます。

「長期投資仲間」通信「インベストライフ」の
その他の記事はこちらからご覧ください。
<http://www.investlife.jp/>

今回順位	前回 (18年 3月末) 順位	運用会社名	ファンド名	トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の 投資額に対する騰落率				1万円ずつ積み立てた場合の 月末資産額				2018年6月末		イボットソン 分 類
				1ヵ月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)		10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月 ~ 222万円	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月 ~ 222万円	純資産 (億円)	
1	1	レオス・キャピタル	ひふみプラス	-0.18	23.09	22.83	-	-	7.72	66.76	-	-	12.93	100.05	-	-	6,109.1	42,367	国内株式・その他
2	4	日興AM	グローバル・ロボティクス株式ファンド (年2回決算型)	-3.08	11.56	-	-	-	-0.59	-	-	-	11.93	-	-	-	4,975.7	10,238	外国株式・世界型
3	2	日興AM	グローバル・ロボティクス株式ファンド (1年決算型)	-3.08	11.62	-	-	-	-0.59	-	-	-	11.93	-	-	-	4,948.6	14,174	外国株式・世界型
4	3	野村AM	野村インド株投資	-0.87	3.83	16.23	6.37	32.06	-2.10	38.41	83.30	-	11.75	83.05	219.96	-	4,814.0	26,518	外国株式・インド型
5	5	フィデリティ投信	フィデリティ・日本成長株・ファンド	-1.40	12.44	11.55	5.38	20.59	1.45	32.47	84.81	84.15	12.17	79.48	221.78	408.80	4,051.1	24,221	国内株式・大型成長型
6	6	大和投信	ロボット・テクノロジー関連株ファンド -ロボテック-	-2.12	13.31	-	-	-	1.08	-	-	-	12.13	-	-	-	3,904.7	12,320	外国株式・世界型
7	10	AM One	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	0.21	28.54	-	-	-	12.57	-	-	-	13.51	-	-	-	3,414.6	16,791	外国株式・世界型
8	7	野村AM	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンド Aコース(為替ヘッジあり 年2回決算)	-0.49	-1.54	-	-	-	-1.77	-	-	-	11.79	-	-	-	3,398.5	10,459	外国債券・世界型(円ヘッジ)
9	8	さわかみ	さわかみファンド	-1.44	10.61	11.38	5.46	20.30	0.67	27.05	75.14	92.09	12.08	76.23	210.17	426.43	3,164.7	25,874	国内株式・大型ブレンド型
10	9	三井住友AM	グローバルAIファンド	0.24	23.84	-	-	-	10.81	-	-	-	13.30	-	-	-	3,014.7	15,656	外国株式・世界型
11	12	日興AM	グローバル・フィンテック株式ファンド	0.67	29.44	-	-	-	11.58	-	-	-	13.39	-	-	-	2,089.4	15,241	外国株式・世界型
12	11	日興AM	インデックスファンド225	0.55	12.81	11.64	6.53	21.74	4.55	31.18	91.68	99.29	12.55	78.71	230.02	442.43	2,087.5	6,096	国内株式・大型ブレンド型
13	14	ゴールドマン・サックス	GSグローバル・ビッグデータ投資戦略 Bコース(為替ヘッジなし)	-0.23	10.41	-	-	-	3.26	-	-	-	12.39	-	-	-	1,933.0	11,596	外国株式・世界型
14	13	三菱UFJ国際	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.05	-2.98	12.74	10.27	20.34	-0.01	15.79	111.65	-	12.00	69.48	253.98	-	1,904.1	9,712	外国株式・世界型
15	15	AM One	日経225ノーロードオープン	0.54	12.49	11.21	6.12	21.67	4.38	30.00	87.46	91.97	12.53	78.00	224.96	426.18	1,647.0	15,402	国内株式・大型ブレンド型
16	16	野村AM	野村グローバルAI関連株式ファンド Bコース	-0.51	19.21	-	-	-	7.86	-	-	-	12.94	-	-	-	1,630.5	12,691	外国株式・世界型
17	17	セゾン投信	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	0.89	2.78	7.23	4.11	13.58	0.04	12.13	47.03	-	12.00	67.28	176.44	-	1,603.3	14,243	アロケーション・やや積極型
18	19	三菱UFJ国際	トレンド・アロケーション・オープン	-1.16	0.89	2.98	-	-	-2.03	4.25	-	-	11.76	62.55	-	-	1,581.6	12,126	アロケーション・TAA型
19	18	AM One	MHAM株式インデックスファンド225	0.56	12.79	11.57	6.44	21.66	4.53	30.94	90.99	97.81	12.54	78.56	229.19	439.14	1,545.9	4,146	国内株式・大型ブレンド型
20	21	野村AM	野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース	-2.14	18.27	-	-	-	6.73	-	-	-	12.81	-	-	-	1,528.9	12,558	外国株式・世界型(円ヘッジ)

対象は追加型株式投資信託のうち2018年6月末時点で1年以上の運用実績があるもの(毎月・隔月決算型、ETF・DC・SMAなど専用投資信託を除く)。
積み立ては税引き前分配金再投資、計算月数分を運用したものとす。例えば1年の場合は2017年6月末に1万円で積み立てを開始し、2018年5月末投資までの2018年6月末における運用成果とする(2018年6月の積み立て額は入れない)。
出所: MorningstarDirectのデータを用いてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンが作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせは「投信まとなび」のお問い合わせメール(<https://www.matonavi.jp/inquiry>)にてお気軽にご送信ください。